

中動態の世界 意志と責任の考古学

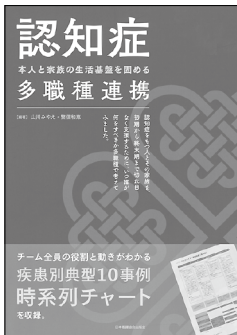
著：國分功一郎／医学書院
定価：2000 円＋税／TEL：03-3817-5657

●「ケアをひらく」シリーズ最新刊。「する」「される」という能動，受動の二項対立の外側にある，今はもう失われた文法，中動態の世界を『暇と退屈の倫理学』の著者が探検した。それは，「ある意味では身近であるが，しかし，手をかざしていつもの日の光を遮るか，別の光を当ててみなければ見えてこない，そんな世界」。果たして「カットアゲ」の被害者は，自分の「意志」でお金を払っているのか？ 勉強や教育論としても読める，新たな哲学。

学びの技 14 歳からの探究・論文・プレゼンテーション

著：後藤芳文・伊藤史織・登本洋子／玉川大学出版部
定価：1600 円＋税／TEL：042-739-8935

●玉川学園中学 3 年生の必修授業「学びの技」が待望のテキストに。「自ら課題を見つけ，研究を深めていけるような生涯にわたって学ぶためのラーニングスキルをできるだけ早い段階で身に付けてほしい」（「はじめに」より）。ワンテーマ見開き。ステップに沿って，レポートや論文作成時に必須の思考や表現などの「学びの技」が満載。この授業を受ける中学生が羨ましくなる。研究初心者の大学生も活用できる！



認知症 本人と家族の生活基盤を固める 多職種連携

編著：山川みやえ・繁信和恵／日本看護協会出版会
定価：2000 円＋税／TEL：0436-23-3271

●「認知症になっても，これまでと同じように暮らしたい」（はじめに）。本書は多職種連携により認知症をもつ人とその家族を切れ目なく支援するべく，疾患別 10 事例を通し，発症，診断，サービスの導入①初期，②中期，③終末期における，それぞれのかかわりを時系列のチャートで可視化。さらにそのコメントから，局面ごとに各職種がどう動き，何を考えたかが一覧できる。多職種連携の実相を学ぶうえでも最適な一冊。

看護学生のための 臨地実習ガイド 先輩たちの事例から学ぶ

編：塚本康子・中山和美／桐書房
定価：1300 円＋税／TEL：03-5940-0682

●臨地実習を前にして，看護学生の多くが不安を抱えている。本書は臨地で学ぶ，看護技術，先輩たちの学び，知っておけば役に立つことの 4 部で構成されたガイドブック。看護，臨地実習の基礎をわかりやすく解説し，学生の不安や戸惑いに先輩の事例やコラムを通して対応のヒントやアドバイスを与えてくれる。患者さんを初めて担当し悪戦苦闘する学生へ，編著者らの厳しくも優しいまなざしが感じられる。

